

福岡県西方沖地震対応状況報告

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

北九州事業所

3月20日に発生しました福岡県西方沖地震に関して、当事業所(北九州 PCB 廃棄物処理施設)が取りました対応状況について報告いたします。

1. 地震発生と施設内対処

10:53 頃 地震発生

中央監視室の操作監視画面に地震警報出力がないことを確認
(地震感知器が 60 ガル以上で作動し、操作卓上の「地震」表示が点灯、
画面表示するとともに、各機器に自動停止信号を発信)

10:55 頃 運転会社(KEPS)操業係長、現場(巡視中)から中央監視室に戻る
作業者の安全確認を実施し、併せて施設点検を指示

10:58 頃 中央監視室から JESCO 連絡員に第一報状況報告

11:15 頃 KEPS 所長に状況報告

11:40 頃 市廃棄物指導課、事業所に到着、状況報告

11:45 頃 JESCO 所長に状況報告

12:10 頃 JESCO 職員、事業所に到着

2. 施設点検状況

10:58～11:15 施設内及び屋外施設点検実施、以下の異常を確認

液処理冷凍機停止：機器異常なし、地震停止後再起動

見学者ホール防火シャッター及び防火扉一部起動：原因究明中

エレベータ停止：保全会社にて当日中に復旧作業実施

溶剤蒸留回収室 D 階段 3F 踊場塗料剥がれ：軽微につき様子見

3. 对外報告

12:10 頃 市廃棄物指導課に状況報告

13:00 頃、13:30 頃 北九州市環境産業政策室に状況報告

14:00 頃 北九州市消防局危険物係に状況報告

14:00～16:00 JESCO 本社職員に連絡

15:00 頃 若松消防所警防課、事業所に来所、状況報告

15:00 頃 若松海上保安部に状況報告

以上